

「堺・仙台文化交流」

仙台城主・伊達政宗公と堺の茶人・今井宗薫交流経緯

赤:政宗動向、緑:茶の湯動向

文責:堺すずめ踊り協賛会 前田秀一

年月日				出来事	備考
年号	西暦	月	日		

安土時代(1568~1582年)の終焉 天下人:織田信長

天正					
10	1582	6	2	・織田信長、本能寺で明智光秀の謀反で自刃	
10	1582	6	27	・豊臣秀吉、清州上で天下取りを仕掛ける	「茶湯御政道」継承、傾倒

大坂・桃山時代(1582~1603年) 天下人:豊臣秀吉

11	1583			・大坂城 着工	・城主:豊臣秀吉
				・総奉行:黒田官兵衛 安土城石垣造り(野面積み)にて築城	・「天下惣無事」を号令
13	1585	10		・秀吉関白就任、千宗易禁中茶会后見役として利休居士下賜	・利休茶の湯頭1,300石
18	1590	3	1	・豊臣秀吉、「天下惣無事令」に反した北条氏倒伐のために出陣	・小田原攻め出陣
				千利休、今井宗薫ほか同行	
		6	5	・伊達政宗、秀吉の参陣命令に遅れて小田原到着	・秀吉、会見拒否
		6	8	・今井宗薫、底倉で待機中の政宗を見舞う	・政宗、宗薫に初対面
		6	9	・政宗、利休のとりなしで秀吉に謁見、遅参を釈明	・秀吉怒りを解く
		6	10	・秀吉、陣所で茶湯をもって政宗を歓待	
		7	5	・小田原城落城、北条氏領は徳川家康へ与える	
		8	9	・会津黒川(会津城)にて奥州知行割仕置	・秀吉天下統一達成
		8	12	・宗薫⇒政宗手紙 秀吉に随行して帰郷する旨連絡	・宗薫初書簡
		10	16	・葛西氏、大崎氏奥州仕置に反発、「一揆」勃発	・葛西、大崎氏領地没収
		11	16	・政宗、一揆扇動の情報が秀吉に報告	・会津城主蒲生氏郷報告
19	1591	正月		・政宗、清州城で秀吉に一揆扇動は偽証である旨釈明し許される	・切腹覚悟白装束参陣
		2		・政宗、秀吉の命に臣従し上洛	・政宗25歳
				2月4日利休白河まで政宗出迎え妙覚寺へ、政宗後日家康、利休茶会に招く	・2月28日利休切腹、死す
20	1592	3		・政宗、人目を奪う伊達姿で京都を発ち、名護屋城へ向かう	・朝鮮出兵の命に服す
元禄					
元	1592	8		・伏見城(桃山城) 着工 秀吉隠居後の住いとして	・城主:豊臣秀吉
文禄					
2	1593	4		・政宗朝鮮出兵 9月帰国、京都聚楽第に入る	・今井宗久死す、宗薫相続
4	1595	8		・政宗京都伏見(現桃山町正宗)屋敷を構え、伏見城修復課役に従事	・1596年大地震で伏見城倒壊
慶長					
2	1597			・伏見城 完成	
3	1598	8	18	・伏見城で秀吉病死	・徳川家康五大老筆頭
3	1598			・大坂城 完成	
4	1599	正月		・宗薫、家康の六男松平忠輝と政宗の長女五郎八姫婚約中介⇒御掟違反	・宗薫、石田三成より詰問
		3	8	・政宗⇒宗薫手紙 誓詞関連覚	・政宗初書簡
		4	5	・政宗⇒宗薫手紙 政宗誓詞	・政宗2通目
5	1600	5		・政宗、徳川家康の命により上杉景勝攻略に向けて仙台・北目城に入る	・政宗34歳
		8	26	・宗薫⇒政宗手紙 徳川家康と村越茂助の書状とともに到着	・宗薫2通目
		9	7	・政宗⇒宗薫手紙 濃州に関する注進状、8/26付書状の返書か?	・政宗3通目
		9	15	・関ヶ原合戦 東軍(徳川家康)勝利 ⇒天下人:徳川家康へ	
		9	15	・宗薫⇒政宗手紙 家康書状とともに到来	・宗薫3通目
		9	25	・宗薫⇒政宗手紙 関ヶ原合戦のこと	・宗薫4通目
		9	29	・政宗⇒宗薫手紙 関ヶ原合戦のこと、最上加勢など	・政宗4通目
		9	30	・宗薫⇒政宗手紙 家康関ヶ原勝利の件、最上への家康書状	・宗薫5通目
		10	6	・宗薫⇒政宗手紙 茶壺のこと	・宗薫6通目
		10	14	・政宗⇒宗薫手紙 政宗、家康の大坂入城賀す	・政宗5通目
		10	19	・政宗⇒宗薫手紙 政宗から宗薫へ11カ条の書付家康へ	・政宗6通目
		10	24	・宗薫⇒政宗手紙 家康書状・村越書状とともに、戦後処理の件	・宗薫7通目
5	1600	12		・仙台城 着工	・城主:伊達政宗
				・縄張り:伊達政宗、泉州堺の石工衆「野面積み」で石垣っ築造 棟梁:黒田八兵衛、辻本七郎兵衛、鹿野清左兵衛、能島与右兵衛 (泉州・黒田に縁をもち、堺の石屋町、石切町に住んでいたと考えられるが、築城完成後は仙台城下に土地を与えられ、石切町と名付けて堺に帰ることはなかった)	・今井宗薫が地元堺の石工衆を紹介斡旋
		12	15	・政宗⇒宗薫手紙 佐竹、岩城、相馬等の事	・政宗7通目
6	1601	4	18	・政宗⇒宗薫手紙 仙台城への引越しの件、秀頼の処置等(大坂陣洞察)	・政宗8通目(大坂城天守閣所蔵)
		4	21	・政宗⇒宗薫手紙 秀頼の去就について(大坂の陣洞察)	・政宗9通目(大阪・観心寺所蔵)
		9	10	・宗薫⇒政宗手紙 政宗、宗薫の書状により伏見へ	・宗薫8通目
7	1602	5		・仙台城 完成	
8	1603	8		・仙台城 移徙式(わたましき:貴人の転居語) 祝宴席で踊り披露(当初「はねっこ」⇒「すずめ」踊り)	

◆伊達政宗と今井宗薫が交わした手紙総数 政宗⇒宗薫 計15通 宗薫⇒政宗 計10通

◆引用文献 高橋あけみ2003「今井宗薫と伊達政宗一宗薫家茶の湯書(佐藤家本)の意義」熊倉功夫編2003『茶人と茶の湯の研究』294頁思文閣出版